

まちの応援マガジン いなわしろ

# 広報 猪苗代

Feb.2016

2

No.664

楽しい！  
もっと遊びたい

ひまわりこども園内覧会（1月23日）



# 「希望をつないで楽しく元気に老いたい」

【profile】 せがわ・てつお  
1933(昭和8)年3月生まれ、磐梯町出身。元県マスターズスキー協会理事長。22歳の時、勤務していた日曹金属化学(磐梯町)のスキー部に入部し、本格的にスキー競技を始める。第33回全日本マスターズスキー選手権大会の男子75歳代大回転3位。昨年の同大会では男子80歳代大回転で3位



スキーシーズンに備え、夏場は自宅でのウェイトトレーニングを毎日欠かさない

「希望をつないで楽しく元気に老いたい」が最近の座右の銘。「どうせ老いるなら、元気に、楽しく老いたい。健康第一、命は第二」と瀬川さんは笑う。「過去は変えられないけれども、未来は夢と希望が無限に広がっています」。そう話す瀬川さんの毎日は、新しい発見や喜びに満ち溢れている。

## ハーイ、きらりさん

アルペンスキーヤー

### 瀬川 鐵男 さん (新北町)

全日本マスターズで3位  
82歳の現役スキーヤー  
あざやかなウェアを身にまとい、きれいなシュプールを描きながら、ゲレンデを颯爽と滑り降りる。  
3月に83歳の誕生日を迎える瀬川鐵男さん(新北町)。スキー競技歴は60年以上、現在も数々の大会に出場し、そのほとんどで入賞する実力者だ。  
昨年開かれた第39回全日本マスターズスキー選手権大会の男子80歳代大回転第1戦で

は、3位入賞。2009年に出場した栗石大会以来、同大会で2つ目のメダルを獲得した。  
「今までもらったメダルの中でも、この2つが一番の宝物」。瀬川さんは、木箱の中から大事そうにメダルを取り出し、目を細める。  
「大器晩成」50代で花開く  
瀬川さんが本格的に競技スキーを始めたのは22歳の時。勤めていた会社にスキー部が発足し、入部を命じられた。「県大

会などに出場したが、若い頃は弱かったので、国体には一度も出られなかった」と瀬川さんは振り返る。  
思うような結果は出せなかったが、大好きなスキーをずっと続けた。「小さい頃から大器晩成型と言われて育った」と話す瀬川さん。51歳で出場した第9回全日本オールドパワー尾瀬片品大会(後の全日本マスターズ選手権)では15位に入り、以後は15位以内の成績を収めている。積み重ねてきた地道な努力は、着実に実を結んでいる。  
「ことしのマスターズでは2位以上が目標」と瀬川さんはさらなる高みを目指す。

りに励む。山に登り、四季折々の花の絵などを描くのも楽しみの一つだ。  
「猪苗代は四季がはっきりしているのがいいところ。美しい四季、楽しい四季、おいしい四季、大切にしたいと思う四季」と笑顔を見せる瀬川さん。スキーができる冬だけでなく、猪苗代の全ての季節に愛着を感じている。  
「希望をつないで楽しく元気に老いたい」が最近の座右の銘。「どうせ老いるなら、元気に、楽しく老いたい。健康第一、命は第二」と瀬川さんは笑う。「過去は変えられないけれども、未来は夢と希望が無限に広がっています」。そう話す瀬川さんの毎日は、新しい発見や喜びに満ち溢れている。



自宅のリビングには、全日本マスターズ選手権3位入賞時の写真や賞状が飾られている



町は1月14日、町内の各家庭に配達などの業務を行う3社と高齢者等の支援に関する協定などを締結しました。  
セブン・イレブン・ジャパンと「猪苗代町の高齢者等の支援に関する協定」、ヤマト運輸福島主管支店およびコープあいづと「猪苗代町地域の見守りの取組に関する協定」を締結。これらの協定に基づき、各事業者が配達の際、「郵便受けに新聞や郵便物がたまっていない」「罵声や物を投げる音があるなど、虐待、暴行を受けているおそれがあると思われる」などの異変を発見したときは、町や警察署、消防署に連絡するなど、高齢者などの安全確保に連携して取り組みます。  
合同の協定締結式は同日、町役場で行われ、前後公町長がセブン・イレブン・ジャパンの上野雅史会津地区ディストリクトマネージャー、ヤマト運輸猪苗代支店の伊藤朋子支店長、コープあいづの荒井信夫理事長とそれぞれ協定書を交わしました。  
前後町長は、「ライフスタイルの変化などにより、社会的に孤立する高齢者が増えている。地域に根ざした事業者の皆さんと協力体制を強化し、高齢者福祉の充実に努めていきたい」とあいさつしました。

## Pick Up

今月のイベント

事業所と手を携え  
高齢者を見守る

## 猪苗代 広報

Feb.2016  
2  
No.664



【撮影日】 1月23日  
【場所】 ひまわりこども園

### 今月の表紙

ひまわりこども園の内覧会で、お姉ちゃんのお手伝いを背に、遊戯室のクライミングウォールに何度も登っていた白井凰香ちゃん(4歳)。「とっても楽しい。早くお友達と一緒に遊びたい」と4月の入園を心待ちにしている様子でした(関連6ページ)。

## Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 ハーイ、きらりさん
- 04 成人おめでとうございます
- 06 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは／はじまりの美術館企画展「この土地の温度を感じて」開催中／スクールトピックス
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



新成人を代表し、誓いの言葉を述べた  
二瓶大地さん



会場には昭和60年以降の集合写真が展示された



式典終了後、記念写真の撮影をする新成人たち



友人たちとの再会を喜び、記念撮影する姿があちこちに見受けられた



猪苗代小出身者には、6年生の時に書いた自分宛ての手紙が配られた



3年後の「えとタイムカプセル」開封に備え、連絡先を記入する新成人



前後町長から成人証書を受ける田久保沙季さん

平成28年の町成人式は1月10日、学びいなで行われ、男子67人、女子71人の計138人が新成人として晴れの門出を迎えました。式では前後町長が「お世話になった人への感謝の気持ちをお忘れすることなく、若さと情熱、揺るぎない信念を持って、自らの人生を切り開いてほしい」と式辞を述べた後、町内6地区の代表者にそれぞれ成人証書を手渡しました。

長沼一夫町議会議長、小椋山善継県議が祝辞を述べた後、成人代表の二瓶大地さんが「東日本大震災以降、人と人、心と心のつながりが本町のライフラインになると学んだ。絆を大切にしていって、自分の選んだ道をしっかり歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。

式典終了後は、色とりどりの振り袖やスーツなどに身を包んだ新成人たちが旧友との再会を喜び合い、記念撮影などをする姿が見られました。

# 成人おめでとうございます





縁起物などを買い求める人でにぎわう商店街

### 縁起物などを求め長蛇の列

新春恒例の十三日市が開催される

新春恒例の初市「十三日市」は1月13日、中央通り商店街で開かれました。オープニングセレモニーでは、神事、鏡開きや猪苗代芸能保存会による太鼓演奏の後、先着150人に福袋がプレゼントされました。通りには起き上がり小法師、風車やだるまなどの縁起物や飲食物の露店が並び、多くの人でにぎわいました。小学校の児童や幼稚園児たちも先生らと一緒に訪れ、あめを買ったり、くじを引いたりして初市の雰囲気を楽しんでいました。

### 佐瀬マサさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

1月7日に満100歳の誕生日を迎えた佐瀬マサさん(八千代)への賀寿贈呈式は同日、佐瀬さんの自宅で行われ、前後公町長、戸田忠義町老人クラブ連合会長らが賀寿や記念品などを贈りました。次男の真さんは「101歳、102歳とこれからも年齢を積み重ねてほしい」とあいさつ。マサさんは「こんなに多くの方にお祝いしていただき、本当にありがとうございます」と笑顔で感謝を述べました。



前後町長から賀寿を受ける佐瀬さん(右)

### 「鬼は外、福は内」の声響く

野口英世記念館で翁島小児童が豆まき

翁島小学校の児童は1月29日、節分にちなみ、野口英世記念館内の博士の生家で豆まきをしました。同館では、地域の子どもたちに伝統行事を体験してもらおうと、毎年同校の児童を招待しています。当日は、同校の1年生と3年生合わせて20人が、団子挿しの飾りを片付けた後、豆まきをして一年の幸福を願いました。鬼に扮した職員らが現れると、子どもたちは「鬼は外、福は内」と元気な声を響かせながら、勢いよく豆をまきました。



「鬼は外、福は内」と勢いよく豆をまく児童

### 貴重な文化財を火災から守ろう

天鏡閣で文化財防火デー火災防御訓練

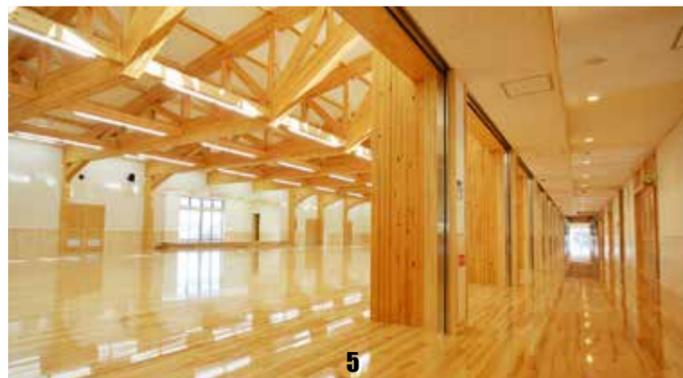
町内の貴重な文化財を守り、後世に伝えるための文化財防火デー火災防御訓練は1月24日、天鏡閣で実施されました。訓練では、文化財搬出訓練、避難誘導訓練、消防団員と消防署員による火災防御訓練などが行われました。訓練終了後、前後公町長は「日頃の訓練の成果がいかに発揮され、心強く感じた。1月と2月は最も火災が発生しやすい時期なので、予防消防に尽力してもらいたい」と講評を述べました。



消防団員による火災防御訓練の様子



- 1\_落成式で、くす玉を割ってこども園の完成を祝う関係者
- 2\_こども園の名称募集で最優秀賞に選ばれ、前後町長から感謝状を受ける鶴川さん(右)
- 3\_内覧会には、4月入園予定の子どもたちや保護者らが来園した
- 4\_こども園の顔ともいえるエントランス
- 5\_広い遊戯室(左)と長い廊下(右)
- 6\_明るく、木のぬくもりが感じられる保育室



### ひまわりこども園が完成

落成式と内覧会が行われる

ことし4月に開園する予定のひまわりこども園が昨年12月に完成し、同園において落成式と内覧会が行われました。

落成式は昨年12月24日、同園で行われ、関係者らがくす玉を割るなどして完成を祝いました。式では前後公町長が「新たな施設で子どもたちの健やかな成長を支えたい」とあいさつ。こども園の名称募集で最優秀賞に選ばれ、同園の名付け親となった鶴川宮玲愛さん(猪苗代小1年)、同園にクライミングウォール一式を贈呈した猪苗代ライオンズクラブ、ステージ幕を贈呈した西山組会社、施工業者などに町の感謝状が贈られました。

同園の内覧会は1月22日から24日まで開かれ、4月に入園する予定の子どもたちとその保護者など、3日間で延べ約900人が来園しました。

内覧会に訪れた人たちは「とても広い」「新しくきれい」と話しながら、園内を熱心に見て回りました。保護者と一緒に訪れた子どもたちは、遊戯室に設置されたクライミングウォールに夢中になって登っていました。





### 「天のつぶ」のパンおいしい

町内の学校給食に米粉パンが登場

町内の各小中学校では、昨年12月から町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」の米粉で作ったパンが提供されています。千里小学校では、12月16日に初めて給食に登場し、子どもたちが地元の食材で作られたおいしいパンを味わいました。同校の児童は「もちもちしている」「何もつけなくてもおいしい」と笑顔でパンを頬張っていました。今年度は月に1、2回、町内各小中学校の給食で「天のつぶ米粉パン」が提供される予定です。

「いなわしろ天のつぶ」の米粉パンを頬張る千里小の児童

### 長年にわたる河川愛護活動に感謝

猪苗代湖の自然を守る会に知事感謝状

県優良河川愛護団体に選ばれた「猪苗代湖の自然を守る会」への知事感謝状贈呈式は昨年12月9日、県猪苗代土木事務所で行われました。木村勝美県喜多方建設事務所長が鬼多見賢代表に感謝状を手渡し、同会の活動をたたえました。鬼多見代表は「湖の汚染が緩和されるよう今後も努力していきたい」と謝辞を述べました。同会は平成12年に発足。猪苗代湖の水質保全のため、継続して湖岸の清掃活動やヒシの回収などに取り組んでいます。



木村所長から感謝状を受ける鬼多見代表(右)



前後町長から賀寿を受ける鮎瀬さん(左)

### 鮎瀬チョウさんが100歳に

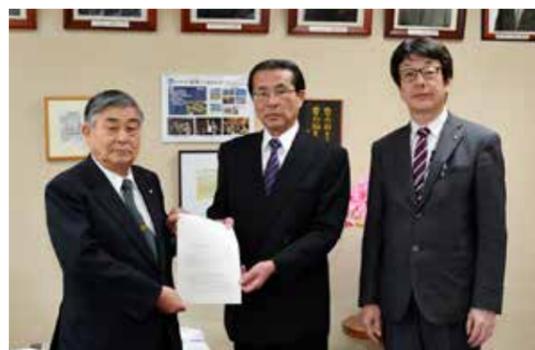
長寿を祝い、賀寿などを贈呈

1月10日に満100歳の誕生日を迎えた鮎瀬チョウさん(四ツ谷)への賀寿贈呈式は同日、鮎瀬さんの自宅で行われました。県会津保健福祉事務所の湯田邦彦副所長が、知事賀寿と会津漆器の木杯を贈呈。続いて前後公町長と戸田忠義町老人クラブ連合会長が賀寿と記念品などを手渡した後、長男の清一郎さんが花束を贈りました。鮎瀬さんの長生きの秘訣は、3食欠かさず、しっかり食べることだそうです。

### 補助金の適正執行のために

町補助金等適正化委員会が審議結果報告

町補助金等適正化委員会の渡部昭委員長と堀金浩蔵副委員長は昨年12月25日、前後公町長のもとを訪れ、委員会の審議結果を報告しました。審議結果には、厳しい財政状況の中、補助金が税金などの貴重な財源で賄われていることをふまえ、繰越額が多い補助事業者には補助金の交付を見合わせる、補助金の積算根拠を十分精査することや補助金等をより効率的・効果的に活用するよう補助事業者に指導することなどが盛り込まれました。



審議結果を報告する渡部委員長(中央)と堀金副委員長(右)



3部門で金賞に輝いた杉田さん(左)



受賞者の皆さん

### みんなでおいしい米を作ろう

第1回いなわしろ美味しい米コンテスト

第1回いなわしろ美味しい米コンテスト2015の最終審査会と表彰式は昨年12月22日、町農村環境改善センターで行われました。

このコンテストは、町内でおいしい米づくりに取り組む農業者などを支援するとともに、良食味米・ブランド米産地としての「猪苗代」の確立などを目的に初めて開催されたもので、「いなわしろ天のつぶ」、「いなわしろひとめぼれ」、「その他のうるち米」の3部門に出品された米のおいしさを競いました。今回は3部門に延べ38の農業者から応募がありました。受賞者は下記のとおりです(敬称略)。

【金賞】

▶天のつぶ 杉田透(白木城)、土屋勇雄(壺下) ▶ひとめぼれ 神田忍(名古屋町)、杉田透、高橋良次(内野) ▶その他うるち米 土屋孝彦(百目貫)、杉田透

【優秀賞】

▶天のつぶ 高橋良次、鈴木英次(戸ノ口)、神田忍 ▶ひとめぼれ 小松山栄喜(祢次)、桑原富男(新屋敷)、佐藤一則(百目貫)、長谷川富夫(祢次) ▶その他うるち米 土屋勇雄、佐藤正一郎(壺下)、長谷川富夫

### 年頭に無火災・無災害願う

町消防団幹部らが出初式を挙行

町消防出初式は1月6日、町内の諏訪神社で行われ、町や町消防団幹部など約50人が出席し、今年1年の無火災、無災害などを祈願しました。神事後、前後公町長が「町民の生命財産を守るという崇高な使命の下、消防団の一層の尽力を期待する」とあいさつ。五十嵐正義団長が「団員各位が職務を全うする自覚を新たに、住民の安全を守るとともに、防災意識の高揚に努めてもらいたい」と団幹部らを鼓舞しました。

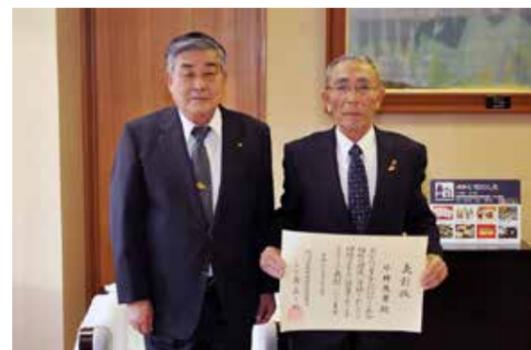


無火災を祈り万歳三唱する出席者

### 地域福祉への貢献たたえる

小林英男さんに全国社協会長表彰伝達

全国社会福祉協議会長表彰を受けた町民生児童委員の小林英男さん(北高野)への表彰状伝達式は昨年12月24日、町役場で行われ、小林さんの長年の功績をたたえました。伝達式では、前後公町長が「今後も地域福祉のため尽力をお願いします」と述べ、小林さんに表彰状を手渡しました。小林さんは現在まで約20年間民生児童委員を務め、平成25年12月からは町民生児童委員協議会長を務めています。



前後町長から表彰状の伝達を受けた小林さん(右)

いつも元気いっぱい、愛嬌たっぷりの晃嘉くん。家族みんなの愛情を一身に受けて、晃嘉くんの笑顔は今日もひとときわ輝いています。

### 笠間 晃嘉 くん

平成 27 年 1 月生まれ  
～山潟  
晃大さん・仁菜さん夫婦の長男



大好きなパパとママの間でごきげんな晃嘉くん

何か面白いことはないかと、おうちの中を元気に動き回る晃嘉くん。最近の日課は、階段を上がること。「いけないことだと分かっている、一段登るたびに『誰も見てないかな』といった感じで振り返るんです」とママの仁菜さんは笑います。4世代の7人が一緒に暮らす笠間さん一家。みんな晃嘉くんのがんこが大好きで、少しの時間でも姿が見えないと『晃嘉は？』と尋ねてくるのだから。

仁菜さんは、そんな晃嘉くんを優しく見つめながら「やりたいことを見つけて、元気に育ってほしい」と話します。パパの晃大さんは「大きくなったら、武道をやらせたい。個人的にはプロレスラーになってほしいのですが、家族みんなが反対するんです」と笑いました。  
※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出て下さい。  
☎(62)2111

## スクールトピックス

### 猪苗代高生が命を支えるお手伝い



▶サンタの帽子をかぶって、献血者にケーキを手渡す長谷川さん(右から2人目)と佐藤さん(右)

猪苗代高校の生徒は12月25日、町役場を会場に行われた献血でボランティア活動に取り組みました。

「全国学生クリスマス献血キャンペーン」の一環として実施したもので、同校の生徒6人が、献血の協力者にケーキなどを手渡し、「ご協力ありがとうございます」と爽やかな笑顔で対応しました。

ボランティアに協力した長谷川莉瑚さん(1年)は「猪苗代高はボランティアが盛んなので、私も参加してみようと思った。多くの人と触れ合うことができている」と笑顔を見せました。佐藤百花さん(同)は「献血に協力してくれる人が思っていた以上に多い。機会があれば今後も協力したい」と充実した表情を浮かべていました。

血液は人工的に作ることはできず、皆さんからの尊い提供が不可欠です。今後も献血へのご協力をお願いします。

冬季は血液が不足しがちです。皆さんのご協力をお願いします。



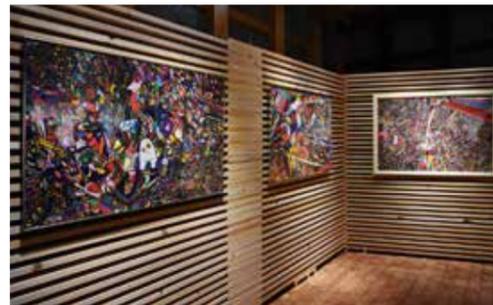
## はじまりの美術館企画展

### 「この土地の温度を感じて」開催中



企画展初日に中ノ沢こけしについて説明する磯川さん

はじまりの美術館の企画展「この土地の温度を感じて」が昨年の12月26日に開幕しました。期間は2月29日まで。この企画展には、中ノ沢こけし工人の磯川盛雄さん(新堀向)ら、東北にゆかりのある6人の作家が出演。それぞれの個性が溢れる、バラエティーに富んだ展示が来館者の目を楽しませていきます。美術館の建物名称「十八間蔵」にちなみ、毎月18日は、猪苗代町民無料デーです。



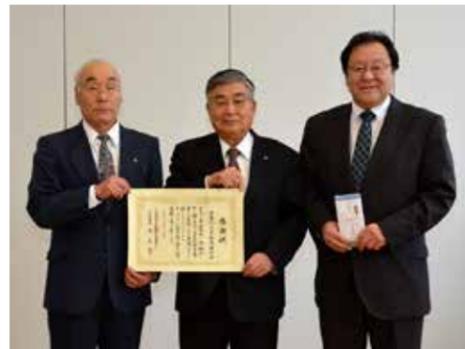
鮮やかな色彩が特徴の八重樫道代さんの作品



木を縫い合わせて制作された柵瀬茉莉子さんの作品

## スクールトピックス

### 猪小後援会に集団古紙回収感謝状



▶前後町長に受賞を報告した笹岡後援会長(左)と菊地校長(右)

猪苗代小学校後援会は12月4日、仙台市の仙台サンプラザで行われた古紙再生促進センター東北地区委員会感謝状贈呈式において感謝状を受けました。

この感謝状は、同校後援会が中心となり、長年にわたり資源回収活動に取り組み、ゴミの減量化、リサイクルの重要性や環境問題について子どもたちと共に楽しく学んでいる功績をたたえて贈られたものです。

この資源回収活動は、平成13年4月に開始。年に4回、古紙と空き缶、空き瓶を回収していて、昨年の古紙回収量は約91トンでした。

同校の笹岡正人後援会長と菊地康則校長は12月8日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告。「今回の受賞は子どもたち、保護者会、地区委員と後援会の皆さんのおかげです。今後も資源回収を通じて地域のコミュニティを大切にしていきたいと思えます」と感謝を述べました。



▶資源回収活動の様子

## 意見箱

### 町民意見箱に寄せられたご意見と回答

#### ●猪苗代新そば祭りについて

【ご意見】

- ①靴を履いたままで入館したい。スリッパに履き替えるのは不衛生だと思ふ。
- ②そばは大変おいしかったけど、高いと思う。もうけなくてもいいと思う。
- ③高齢者にやさしくない。つえを持つた状態でお盆を持ってないスタッフはいっぱいいいたけど、自分の仕事だけで、手を貸す人がいなかった。

【回答】

第19回猪苗代新そば祭りにお越しいただき、ありがとうございました。

頂いたご意見についてお答えいたします。

- ①入館時のスリッパへの履き替えについては、靴のままですと付着した泥などで会場内が汚れ、より不衛生となりますので、靴は下足袋に入れていただきスリッパへの履き替えをお願いしております。
- ②価格が高いのご意見については、価格が高いため、手を出さず、そばやてんぷらの価格が、原材料や厨房器具を含む会場設営費などの経費、お手伝いいただいた各種団体などへの謝礼、そして近隣市町村の同様のイベントなどを参考に決定させていただいております。決して実施主体の実行委員会が利益を出している訳ではありませんので、ご理解をお願いいたします。なお、前売券を購入されますと、ご利用いただければと思います。いくらかお安くいたしますので、ご利用いただけます。
- ③高齢者に手を貸す人がいなかったとのことですが、スタッフ一同お年寄りや体の不自由な方へは十分な配慮をしておりますが、行き届かなかった面もあるかもしれません。たいへん申し訳ありませんでした。今後は十分気を付けてまいります。

【ご意見】

#### ●合併60周年記念誌を高いものにする必要があったのか

【ご意見】

猪苗代町合併60周年記念誌をなぜこんなに高いものにする必要があるのですか？

【回答】

合併60周年記念誌には、町の合併から現在までの歴史や概要が掲載されております。この記念誌をなるべく多くの皆さんに読んでいただき、町への理解を

深めていただくため、視覚に訴える効果の高いフルカラーの誌面としました。また、資料として長く保管していただけるよう、紙質は可能な範囲で上質なものにいたしました。なるべく安価に発行できるように、紙質、ページ数などについて十分検討した上で製作しておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

【ご意見】

#### ●駅前コンビニをつくってほしい

【ご意見】

駅前が情けなさすぎ。せめてコンビニをつくってほしい。

【回答】

ご提案の「コンビニ」ですが、いわゆる店舗などについては、ご承知のとおり事業者が設置・運営するものであり、出店希望事業者が行うものと考えております。

しかし、町民の皆さまがご心配されているように、猪苗代駅は観光地「猪苗代」の顔としてあるいは、町の玄関口として交通機関、商業施設、情報提供機関などを複合的に結びつけた活性化策の検討が必要であると考えております。

このため、町では平成25年度

猪苗代観光協会は、昨年から猪苗代駅周辺の2店舗と提携し、レンタサイクル事業を開始しました。新たな交通手段として好評を得ておりますので、これらについても広く案内してまいります。

【ご意見】

#### ●皆さんの建設的なご意見をお寄せください

町は、町民の皆さまとの協働によるまちづくりを進めるため、ご意見やご提案をお寄せいただく町民意見箱「ご意見箱」を設置しております。より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください。

【設置場所】

役場庁舎、カメリーナ、学びいな、和みいな(郵送やFAXでも受け付けます)

【回答方法】

広報猪苗代で回答▼記入にあたってのお願い  
・ご意見は内容の趣旨がわかるように、具体的に記入いただくようお願いいたします。

・他人を誹謗、中傷するものや営業、宗教、政治活動などに関するものは遠慮ください。  
・氏名、住所および連絡先をご記入ください。  
※頂いたご意見の内容によって

## 展示

「税に関する習字」を展示します

町納税貯蓄組合連合会では、毎年、町内の小学校3年生から6年生までの皆さんに、税についての正しい知識と関心を持ってもらうために、「税に関する習字」コンクールを開催いたします。

ことしは、合計342点の作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年の特選2点、準特選4点、佳作6点が選ばれました。

受賞作品は、2月23日(火)から3月25日(金)まで町役場町民ホールに展示しておりますので、ぜひご覧ください。

▼問い合わせ先  
税務課 収納係  
☎(62)2113

ここから下は広告欄です。お問い合わせは直接広告主にお願ひします

### 新築 猪苗代町川桁【全9区画】☆☆自由設計☆☆

<モデルハウス完成>

※当社指定の建築業者とさせていただきます。

＜A～I区画土地面積＞  
205.00㎡～226.19㎡  
(62.01坪～68.42坪)

お気軽にお問い合わせ下さい。  
◎売主に付き仲介手数料はかかりません。

一土地から住まい創りまで  
株式会社 **ダイホーム**  
〒962-0211 福島県郡山市川桁字新町3593

0800-800-1172  
024-933-1171

http://www.daie-home.com  
E-mail: info@daie-home.com  
●日曜・祝日営業 ●定休(水曜日)

## 募集

### 町教育委員会臨時職員 および嘱託員

町教育委員会では、次のとおり臨時職員と嘱託職員を募集します。

▼募集職種および予定人員  
募集一覧(下表)のとおり

▼資格要件 募集一覧のとおり

▼勤務条件  
・生涯学習課臨時職員については、猪苗代町臨時職員の雇用等に関する規則による。  
・教育総務課およびこども課嘱託員は、猪苗代町嘱託員の任用等に関する規則による。

▼応募手続き  
町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、2月26日(金)までに担当課に提出してください。履歴書は各担当課に備え付けてあります。

▼選考  
面接試験により選考します。

◎日時 3月5日(土)午前9時から

◎場所 町役場3階 委員会室

▼雇用期間 平成28年4月2日～平成29年3月31日

▼応募・問い合わせ先  
それぞれ募集一覧のとおり

### 地域づくり、人づくり 実践団体に補助金交付

全会津17市町村等で構成している「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、ソフト事業を対象とした補助金を交付します。

▼募集期間 2月8日(月)～3月11日(金)

▼補助金額 最大50万円(補助対象経費の3分の2以内)

▼対象事業  
広域的な波及効果があるソフト事業、地域の特色・特徴を出したソフト事業、地域間交流につながるソフト事業 など

▼申請書の入手方法  
①あいづふるさと市町村圏協議会ホームページよりダウンロード「パーフェクトあいづ」  
<http://www.aizu-furusato.com>

②町企画財務課 企画調整係  
③あいづふるさと市町村圏協議会事務局

▼申請窓口 企画財務課

▼結果通知 5月下旬予定

▼留意事項 事業については、単年度で終了するものとします。補助該当の有無については、審査により決定します。

▼問い合わせ先  
・企画財務課 企画調整係

### 【町教育委員会臨時職員・嘱託員募集一覧】

生涯学習課臨時職員		生涯学習課 生涯学習係(町体験交流館内)		☎(72)0180	
No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	社会教育指導業務	自動車普通免許がある人	1日	町体験交流館	1人

生涯学習課臨時職員		生涯学習課 図書歴史情報係(町図書歴史情報館内)		☎(23)7855	
No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	図書歴史情報館管理業務	自動車普通免許がある人	1日	町図書歴史情報館	1人

教育総務課嘱託員		教育総務課 教育総務係		☎(62)5677	
No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	学校用務員	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 平成29年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立小、中学校	1人
2	学校調理員	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 調理師免許がある人 平成29年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立小、中学校	1人
3	学校司書補	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 平成29年3月31日現在で満65歳以下の人	半日 (午後のみ)	町立小、中学校	1人
4	学校支援員	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 特別支援員の経験者または教員免許がある人 平成29年3月31日現在で満65歳以下の人	1日 (7時間勤務)	町立小、中学校	3人

こども課嘱託員		こども課 こども園係(さくらこども園内)		☎(66)2127	
No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	保育教諭	自動車普通免許がある人でこども園に通勤できる人 幼稚園教諭免許と保育士免許の両方がある人 平成29年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立こども園	4人

### 食を学び楽しく健康づくり！食改さん募集！

食生活改善推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通じてボランティア活動をしています。町が開催する講座を1年間受講すると、食生活改善推進員として活動することが出来ます。

講座では、健康の基本である「食」を中心に講義や調理実習などを通して、健康づくりについて楽しく学びます。

自分が動くことで誰かが健康になれる、素敵ながらいのある活動です。まずは自分のために、そして家族、地域みんなのために健康づくりの勉強をしてみませんか。

▼対象  
町内在住の人(平日の日中研修会に参加できる人)

▼受講期間  
平成28年4月～平成29年3月(月1回程度)

▼研修内容  
健康づくりのための講義、調理実習、運動など

▼受講料 無料

▼申し込み方法  
☎(62)2112 または  
あいづふるさと市町村圏協議会事務局 ☎(24)6312

### 平成28年度町奨学生

町では、平成28年度の奨学生を募集します。対象者は、町内に住所を有し、この4月から高等学校に進学する人です。

▼奨学資金の額  
月額20,000円以内

▼貸与期間  
平成28年4月から平成31年3月までの3年間

▼願書提出期限 3月9日(水)

▼出願方法  
・奨学生願書と奨学生推せん調書を、在学する学校経由で教育委員会教育総務課へ提出してください。

・奨学生願書には、連帯保証人の署名が必要です。

・連帯保証人は、本人の父、母、兄弟またはこれに代わる人で、奨学資金返還の義務を負える人に限ります。

・願書提出期限後の奨学資金貸与希望については、教育委員会教育総務課へご相談ください。

▼問い合わせ先  
教育委員会 教育総務課  
☎(62)5677

## 選挙

### 猪苗代町議会議員選挙 は2月21日(日)です

任期満了に伴う猪苗代町議会議員一般選挙が執行されます。町の将来を決める大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

▼選挙期日 2月21日(日)

▼投票時間  
午前7時～午後6時

▼その他  
投票には入場券を持参してください。候補者の氏名は、はっきり書いてください。

▼期日前投票実施日  
2月17日(水)～2月20日(土)

▼期日前投票時間  
午前8時30分～午後8時

▼期日前投票場所  
町役場1階町民ホール(正面玄関右)

▼開票  
午後8時から町総合体育館(カメリーナ)で行います。開票会場にお越しの際は、必ず上履きを持参してください。

▼問い合わせ先  
町選挙管理委員会事務局  
☎(62)2111

## 閲覧

### 地籍図・字限図の閲覧休止について

平成27年中の分筆や合筆などの土地異動を修正するため次の期間は地籍図・字限図が閲覧できなくなります。

#### ▼閲覧休止期間

2月1日(月)～3月18日(金)

#### ▼問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62) 2113

## 相談

### 行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員が役所(国、県、市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

#### ▼開催日時

3月16日(水)、午後1時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守  
▼問い合わせ先  
総務課 秘書広報係  
☎(62) 2111

### 人権擁護・行政相談委員合同相談会

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。

#### ▼開催日時

3月4日(金) 午前10時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

#### ▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62) 2111

### ご利用ください 「こころの健康相談」

町ではこころの不調やさまざまな悩みについて身近に相談できる場所として「こころの健康相談」を実施しています。ご本人だけでなくご家族やご近所の方の相談にも応じます。相談には専門の相談員が対応しますので、ぜひご利用ください。

#### ▼日時

3月18日(金) 受付 午前8時45分～午前11時30分

### 木地小屋地区に防犯灯を整備



◀整備された防犯灯

このたび、一般財団法人自治総合センターの宝くじ普及広報を目的とした、コミュニティ助成事業により、木地小屋地区にLED防犯灯22基が整備されました。

## 掲示板

### 告示

・平成27年第74号「猪苗代町コミュニティ助成事業補助金交付要綱」(総務課行政管理局)  
・第75号「猪苗代町介護者激励金支給要綱」(保健福祉課高齢

▼場所 町農村環境改善センター 健康管理室  
▼その他 相談無料・秘密は厳守します。事前予約を受付けますが、予約がなくても相談できます。予約の方を優先します。  
▼問い合わせ先  
保健福祉課 社会福祉係  
☎(62) 2115

### 公告

・平成27年第42号「平成27年度公共工事発注予定情報の公表について」(企画財務課財務係)

## 有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。  
☎総務課秘書広報係 ☎(62) 2111

・第43号「農用地利用集積計画の公告」(農業委員会事務局農地係)  
・平成28年第2号「農地利用計画の公告」(農業委員会事務局農地係)  
※告示・公告された内容については、役場前掲示板を閲覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

## 善意をありがとうございます

○教育振興事業協力金 除夜の鐘つき実行委員会 15,135円



写真左 前後町長に寄付金を手渡す渡部実行委員長(中央)と神田さん(右)  
写真右 昨年の大みそかに行われた除夜の鐘つきの様子

除夜の鐘つき実行委員会は1月21日、教育振興事業協力金として町に15,135円を寄付しました。本町5区青年部の有志などでつくる同実行委員会は、昨年大みそかに亀ヶ城址の鐘つき堂で除夜の鐘つきを実施。寄付金は、鐘つきに訪れた人たちから寄せられたものです。贈呈のため町役場を訪れた渡部大介実行委員長と実行委員長補佐の神田忍さんは「鐘つきがずっと続いていくように、今後も頑張っていきたい」と話しました。

○野口英世博士のふるさと猪苗代

応援寄付金		
久保田 貴さん(群馬県)	200,000円	
菅野 真琴さん(東京都)	10,000円	
羽柴 光起さん(大阪府)	100,000円	
外間 隆さん(神奈川県)	100,000円	
三上 朋子さん(東京都)	20,000円	
大治 聡子さん(東京都)	100,000円	
鹿野 一也さん(兵庫県)	30,000円	
中原 剛さん(大阪府)	100,000円	
松田 好隆さん(沖縄県)	30,000円	
相馬 祥平さん(会津若松市)	100,000円	
本木 光平さん(山形県)	50,000円	
小野 龍太さん(神奈川県)	500,000円	
渋谷 雅康さん(埼玉県)	100,000円	
増田剛太郎さん(茨城県)	50,000円	
長島 康敬さん(神奈川県)	10,000円	
小林富士夫さん(新潟県)	100,000円	
村社研太郎さん(東京都)	50,000円	

## 春の全国火災予防運動 3/1(火)～7(月)

全国統一 防火標語 「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

まだまだ寒さが厳しく、家庭や職場ではストーブなどの暖房器具など火を使用する機会が多いことでしょう。この時期は空気が乾燥しており、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

火災予防の3つの習慣と4つの対策を実施しましょう。

### 3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

☎猪苗代消防署 ☎(62) 4433

## 猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成27年12月31日現在)

### 1 犯罪発生状況

町村別	年別			
	平成27年	平成26年	増減	増減率%
猪苗代町	82	55	27	49.1
磐梯町	25	14	11	78.6
裏磐梯	17	6	11	183.3
計	124	75	49	65.3

罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	27年	26年	27年	26年	27年	26年
窃盗犯計	66	30	20	12	17	5
空き巣	3	2	1			
金庫破り		1				
事務所荒らし			1			
出店荒らし	10	1	1		1	
倉庫荒らし	4	3	1	2		
侵入盗その他	15	3	6	4	2	
置き引き	3	2				
車上ねらい	5	2		1	4	5
部品ねらい	2	1				
脱衣場ねらい						
自販機ねらい						
万引き	6	3				
職場ねらい	1		2	1		
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗			5	1	5	
非侵入盗その他	9	10	3	3	4	
自動車盗		1				
オートバイ盗						
自転車盗	8	1				
その他の乗り物盗						1
暴行・傷害	3	6	1	1		
詐欺・横領	3	6	3	1		
遺失物等横領						
器物損壊	7	7	1			1
その他の刑法犯	3	6				
総計	82	55	25	14	17	6
増減		27		11		11

◎なりすまし詐欺に注意！息子を装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人が警察(110番)に相談してください。

### 2 交通事故状況

死亡事故	0	1	0	0	0	0
増減		-1		0		0
人身事故	55	78	13	20	2	3
増減		-23		-7		-1

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。6歳未満の子どもには、必ずチャイルドを使用しましょう。  
◎夜間、歩いて外出する際は、必ず反射材を身に付けましょう。

## 税金

### 森林環境税の課税が5年間継続されます

福島県において、平成27年度末までを課税期間として導入された森林環境税について、税率などは現行制度のまま平成33年3月末までの5年間、課税が継続されることになりました。

森林環境税は「県民一人一人が参画する新たな森林づくり」に取り組む財源として活用されます。皆さまのご理解とご協力ををお願いします。

#### ●問い合わせ先

・税の制度 県庁税務課

☎ 024(521)7067

・税の使い道 県庁森林計画課

☎ 024(521)7425

## 就職支援

### 就職に向けて技能取得職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター会津では、下記のとおり職業訓練生を募集します。建築CADリフォーム技術コース(住宅リフォーム技術科)

●対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方

●募集定員 18名

●受講料 無料

●募集期間 2月16日(火)～

3月16日(水)  
●選考日 3月18日(金)  
●訓練期間 4月4日～9月29日(6カ月間)  
☎ポリテクセンター会津 訓練課  
☎(26)0520

## 催し

### ふくしま復興への想いを込めて2016 from会津

県では、東日本大震災から5年の節目を迎え、犠牲者への追悼と復興への想いを込めて明かりを灯す「キャンドルナイト」および「ふくしま復興への想いを込めて2016 from 会津」を開催します。

●日時 平成28年3月5日(土)

午後2時～

●場所 県立博物館(会津若松市)

●内容

①県立大沼高校演劇部による創作劇  
②大熊町立熊町・大野小学校合唱部の発表

③全日本合唱コンクール銀賞受賞校、会津若松市立第四中学校の合唱部と男声合唱サークルの発表

④会津民謡界の歌姫「會凛鶴」による唄い・演奏

⑤榎葉町「わらじ組」による「布草履」の展示・手作り作業の実演

⑥キャンドルナイト ほか

●入場料 無料(多くの皆さまの参加をお待ちしております)

☎県会津地方振興局 復興支援・地域連携室 ☎(29)5217

## B型肝炎ウイルス検査を受けましたか？

昭和23年から63年までの間で、満7歳になるまでに集団予防接種やツベルクリン反応検査を受けた人は、B型肝炎ウイルスに感染している可能性があります。これらの集団接種によりB型肝炎ウイルスに感染した人(これらの人の相続人も含む)に、病態に応じて50万円から3,600万円の給付金などを支給する仕組みがあります。

給付金を受け取るためには、救済要件を満たし、病態を証明するため医療機関などから必要な証拠を収集し、国を相手に国家賠償請求訴訟を提起する必要があります。裁判上の和解手続により、救済要件を満たしていることが証拠から確認できた人は、給付金を受け取れます(※これらの一連の手続きは弁護士に依頼することができます。インターネットで「B型肝炎 弁護士」と検索。もしくは厚生労働省のホームページに各地の弁護団の連絡先のリンクが掲載してあります)。

B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、肝炎ウイルス検査(血液検査)で簡単にわかります。職場などの健康診断で肝炎ウイルス検査を受ける機会がない人は、町の健診や会津保健福祉事務所(要予約)などで検査を受けることができます。

詳しくは、厚生労働省ホームページで「B型肝炎訴訟」と検索してください。

☎厚生労働省健康局 がん・疾病対策課

B型肝炎訴訟対策室(田仲・浅沼) ☎03(5253)1111

## 募集

### 国有林モニターを募集

林野庁関東森林管理局では、国有林野事業をご理解いただくとともに、ご意見・ご要望を把握し、国有林野の管理経営に役立てていくため、「国有林モニター」を募集いたします。

募集人数は70名程度、依頼期間は平成28年4月から平成30年3月までです。

●応募条件 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県および静岡県にお住まいの国有林野事業に関心のある20歳以上(平成28年4月1日時点)の方(ただし、国会および地方議会の議員、地方公共団体の長および常勤の国家公務員は除く)

●応募方法 郵便はがき、FAXで必要事項を記入の上、下記の申し込み先までご応募ください。関東森林管理局ホームページからもご応募いただけます。

●応募期限 2月26日(金)

※当日必着

●必要事項 ①氏名(ふりがな)、②性別、③生年月日、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥職業、⑦モニター募集を知ったきっかけ、⑧応募する理由

●申し込み・問い合わせ先

〒371-8508 群馬県前橋市岩上町4-16-25 関東森林管理局国有林モニター担当係(企画調整課内)

☎027(210)1150

FAX027(210)1154

詳しい内容は、ホームページ(<http://rinya.maff.go.jp/kanto/policy/business/monitor2627.html>)をご覧ください。

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の  
消息欄は削除しました。ご了承ください。

### 町の人口

27年12月1日現在の現住人口	14,719人
人口	14,719人
世帯数	5,048戸
出生	9人
転入	27人
死亡	15人
転出	41人

●固定資産税 4期分  
●国民健康保険税 8期分  
●介護保険料 8期分  
●後期高齢者医療保険料 7期分  
●下水道使用料 2月分

### 今月の納期

(納期限2月29日)

## 編集後記

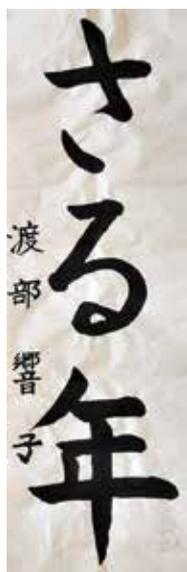
先日、猪苗代湖の長浜にコクチョウが飛来したというので、見に行ってみました。翌日、家族が見に行ったところ、すでにいなくなっていました。知り合いの方からも、見れなくてがっかりしたという話がありました。旅立ちも早い(矢森)



# みんなの美術館

2月は緑小学校のお友達の作品です

## Our Museum



### 書道「さる年」

たくさん練習したら、上手に書けるようになりました。自分でも信じられないくらいです。夜遅くまで練習したかがありました。特に「年」が上手にできました。



渡部 響子<sup>きょうこ</sup>さん(3年)



安部 千尋<sup>ちひろ</sup>さん(1年)

### 「わたしのすきなうさぎ」

大好きなうさぎに乗って、空を飛んでいるところを描きました。虹色の服を着ているのが私です。大きなうさぎの様子が特に気に入っています。空の色もきれいに塗れました。



## 食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No. 224

### 白菜のクリーム煮

(骨粗しょう症予防メニュー)



#### ■一口メモ■

カルシウムが豊富な牛乳と小松菜を使うことで骨粗しょう症予防につながります。

#### 【材料】4人分

白菜 5枚・ロマネスコ 300g<sup>㍥</sup>・長ねぎ 1/2本・ロースハム 2枚・小松菜 1束・帆立缶 小1缶・しょうが 1かけ・サラダ油 小さじ2・牛乳 1カップ・鶏がらスープの素 小さじ2・こしょう 適量・片栗粉 大さじ1

#### 【作り方】

- ① 長ねぎは斜め薄切りに、白菜とロマネスコ、ロースハムはそれぞれ食べやすい大きさに切る。
- ② 小松菜はゆでて食べやすい長さに切る。帆立缶は身をほぐし、汁はとっておく。
- ③ サラダ油を熱したフライパンで千切りにしたしょうがと①、帆立缶の身をさっと炒める。帆立缶の汁、牛乳、鶏がらスープの素、こしょうを加えて煮る。
- ④ 火が通ったら小松菜を加える。水溶き片栗粉でとろみをつけ、器に盛って出来上がり。

#### 【1人当たりの栄養量】

エネルギー 139kcal<sup>㍥</sup>、塩分 1.1g<sup>㍥</sup>